

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
1	普通科	アドバンス	国語表現	2	永澤
担当者(担当クラス)		4組			
この科目を履修するための条件や準備					
文章の内容を正確に理解する力と、自分の意見を正確に表現するために必要な語彙力を培う。					
この科目のねらい 目標					
目的に応じた話し方や言葉遣いを身につけるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重する態度を養う。また自らの考えを表現できる力を養成する。					
具体的な指導方法					
定期的には漢字の小テストを行う。 年に一度、実施される小論文模擬試験対策も行う。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
京都書房 国語表現			第一学習社「高校国語入門」「小論文チャレンジノート」 京都書房「基礎からの国語表現の実践」 高橋書店「漢字検定頻出度順問題集」		
評価方法					
定期考査・漢字の小テスト・平常点(授業態度・提出物・出席状況など)などで総合的に判断する。					
年間授業計画					
I. 1学期中間考査まで 高校国語入門 P2～P17 漢字検定頻出度順問題集 →4、5月の課題及び1学期期末考査後の補充授業で対応					
II. 1学期期末考査まで 高校国語入門 P18～P32 漢字検定頻出度順問題集					
III. 2学期中間考査まで 基礎からの国語表現の実践 漢字検定頻出度順問題集					
IV. 2学期期末考査まで 小論文チャレンジノート 漢字検定頻出度順問題集					
V. 学年末考査まで 基礎からの国語表現の実践 漢字検定頻出度順問題集					